Rotary
RID2730 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

新謹年賀

2020-21
RID2730 ガバナー月信 1 月号

2020−21年度RIテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

▼ 桜島大根の里　諏訪園 保

▼ 春の訪れ　有村 マリエ

▲ 寒冬　霧の朝　今村 久雄

山崎 淳子　イプシロン４号機の軌跡 ▶

「みんなのフォトコンテスト」より（鹿屋市教育委員会主催）

table of contents

特集 ｜ **かのや 戦跡めぐり**「地下壕第一電信室」

1 − ガバナーメッセージ
2 − ロータリーの歴史と、五大奉仕
4 − 交換派遣学生　体験のご報告
6 − ローターアクト　グループ合同研修会
8 − RYLA　新たな試みと、その成果
10 − RYLA　受講生たちの学びと感動
11 − クラブ活動報告
13 − ガバナーノミニー決定 / 入退会報告
14 − ロータリーの基礎知識 / お知らせ

データ版月信

15 − ガバナー公式訪問報告
18 − クラブ現況報告
風の便り
米山寄付金傾向
ハイライトよねやま
コーディネーターNEWS
財団室NEWS

※項目によってはデータ更新日に掲載が間に合わない場合があります。

風呂井 敬　ガバナー事務所　〒893-0064　鹿児島県鹿屋市西原1丁目9-10 ホテルさつき苑内　TEL : 0994-35-1340　FAX : 0994-35-1341
E-mail : furoi2730@po5.synapse.ne.jp

ロータリーの使命

ビジョン声明

www.rotary.org

ニーズを見極め、解決策を出す

ロータリーでは、各会員がもつスキルと情熱を、地域の問題解決に生かしています。多様な分野の経験と知識を結集すればニーズを的確に見極め、解決策を見出すことができます。

より良い今日と未来をつくる

ロータリーの会員は、今日の社会をより良くするための機会を見出し、明日を担う次世代に投資しています。

行動を重視する

私たちは、自分たちでアイデアを考え、実行に移す「行動人」。クラブで、または国内や海外の仲間たちと一緒に和気あいあいと活動しています。

特集

特攻のまち、鹿屋から「戦争を知って、平和な未来を創る」

かのや　戦跡めぐり

特攻隊からの、最期の伝言

地下壕第一電信室

串良基地から飛び立った特別攻撃隊員が、突撃直前に送る通信を受信していた地下壕です。

戦時中ここでは隊員たちが24時間３交替制のもと、信号を受ける任務に当たっていました。特攻隊員は、突入の戦果を知らせるために、自らモールス信号機のスイッチを押し続けました。そして突入の衝撃で信号機から指が離れ、「ツー」という音が途絶えた時が突入の合図であり、命を落とした瞬間でもありました。

戦中、電信室のイメージ

場所：鹿屋市串良町有里4963

駐車場あり、見学自由
9:00～16:00

戦争体験記（出身　鹿屋市　女性　終戦時12歳）

兵隊さんの下宿屋をしている家に、同級生のお姉さんがいた。兵隊さんから頼まれて、そのお姉さんに、５～６回手紙を渡したことがあった。最後に頼まれた時、固い物と柔らかい物が中に入っていた。手触りからして、時計とマフラーだとおもった。兵隊さんは、よく音楽を聴いておられた。大人びていたように思う。「南方に転勤になったから、あの人は今日限りで帰ってこないのよ。」とお姉さんに言われた。

鹿屋市平和学習ガイド・調査員連絡会「戦争体験集より」

ガバナーメッセージ

2020-21年度

ガバナー　風呂井 敬（鹿屋西RC）

クラブの将来のビジョンづくり、夢づくりが大切です。

1月 Jan

職業奉仕月間

ロータリアンの皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい2021年の新年をご家族お揃いで御健勝のうちにお迎になられたものと思います。

昨年7月ガバナー就任後、コロナの感染拡大で大幅な日程変更はあったものの地区内68クラブ全てを公式訪問させていただきました。それぞれのクラブが会長、幹事を中心にクラブの自主性を発揮し、例会や行事の開催などご苦労の多い中、クラブ運営と奉仕活動をされている姿に、ロータリーに対する熱き思いを感じ取ることができ、第2730地区の素晴らしさを再確認する事ができました。ロータリー年度もちょうど半分が過ぎ、後半に向け延期された事業を含め心新たにロータリーに力を注いで戴きます様、宜しくお願い申し上げます。

本年度私は、クラブ戦略委員会を設置しクラブの将来のビジョンづくり、夢づくりが大切であると公式訪問で訴えて参りました。このことが、これから私たちのロータリークラブ発展のカギを握るものと考えております。クラブが将来に「こうありたい」というビジョンを描き、それに沿った目標と行動計画を立てるのが「戦略計画」です。戦略計画とはクラブの長期的な取り組みであり、全会員によるサポートが必要とされます。国際ロータリーは、ロータリー戦略計画に沿った目標を立てるよう、クラブと地区に奨励しています。戦略計画を立てているクラブのほうが、会員の積極性と維持率、満足度が全体的に高いことが分かっています。また、会員が積極的に参加しているクラブのほうが、目標の達成率が高いことも明らかになっています。「戦略計画立案ガイド」を活用し、全員でクラブの戦略計画を立て、内容を検討しましょう。

リーダーは、全ての人がその夢の実現を信じて疑わなくなるまで夢を語り続けることが大切であります。どうか残りの半年、皆様のロータリーの大きな夢に向かって素晴らしい歩みを進めて戴きます様お願い申し上げます。

さて今月は「職業奉仕月間」です。

職業奉仕は「ロータリーの目的」第２項を土台としており、この項でロータリアンは次の事を奨励し育むことが求められています。■職業上高い倫理基準　■役立つ仕事はすべて価値あるものという認識　■社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること。

またロータリーでは高潔性と高い倫理観が重視されていますが、それを具体的に表しているのが「四つのテスト」です。四つのテスト　言行はこれに照らしてから　１．真実かどうか　２．みんなに公平か　３．好意と友情を深めるか　４．みんなのためになるかどうか

ロータリーの職業奉仕理念は企業永続のための哲学でもあり、職業奉仕を実現すれば、必ず顧客満足、従業員満足、世間の評価、延いては企業業績を高めることにも繋がっていくものです。また職業奉仕の根底にあるロータリーの価値観は「高潔性」(Integrity)であります。欧米では、高潔性(Integrity)がリーダーの必須条件ともなっており、ドラッカーは高潔性のない人はリーダーの地位に就いてはならないとまで言い切っております。

私たちは、仕事や人間関係において、常に倫理と職業の高い水準を固く守ることが求められています。公平さと尊敬の念をもちながら人びとと付き合い、友情を育んでいかなければなりません。中核的価値観である高潔性を常に心に刻みながら、職業奉仕の実践に努めたいものだと考えております。企業の不祥事が後を経たない時代であるからこそ職業奉仕の考え方が意味を持ち、そのような理念に基づいた実践、模範的行動が必要となります。このことがロータリーの存在価値を高め公共イメージを向上させ、結果としてCSRやSDGsの実現につながり、そして何より自分自身の成長をもたらします。職業奉仕はロータリアンにとって最も身近な奉仕活動といえます。

2021年が皆様にとりまして新たな希望、明るい年度の幕開けの年になりますことを祈念申し上げます。

風呂井ガバナー
新年のご挨拶(動画)

目次に戻る

月信インタビュー
2020年11月

ロータリーの歴史と、五大奉仕

地区研修リーダー
安満　良明(加治木RC PG)

3歳の頃のポール・ハリス

ポールが幼少を過ごした祖父母の家

発足当時のロータリー　ロータリーの生みの親ポール・ハリスは、バーモンド州の田舎町ローリングフォードでつつましく育ち、父方の祖父母から、「人生は持ち物で計られるのではなく、人の内側にあるもので決まり、誠実さ・倹約・寛容・友情が中心的な価値観である」ことを学びます。そして社会人になったポールは、28歳にして大都会シカゴで弁護士として事務所を開き、1905年気持ちが通い合う仕事仲間と共に、彼が故郷で培った相互協力と打ち解けた親睦を目的として４人で会合を始めます。新しいメンバーは、各職業もしくは業種で一人の会員が推薦され、会員が人柄の誠実さを保証できるような人物だけを、そしてその業種において街一番の人物を選びました。当初は会員費を徴収せず、クラブ経費は会合欠席者などからの罰金で賄われました。会員身分は１年間有効で、会員身分を更新するには、４分の3の賛成を得る事が必要とされました。親睦を推進する目的で、会員は互いにファーストネームだけで呼び合うとし、「ミスター」等の敬称を使えば罰金が課せられました。初期のロータリーでは、互恵的なビジネス取引がクラブ会員の義務の一つであり、会員同士の取引があるたびに、定期的にクラブ例会で報告されていました。

奉仕の精神の定着　発足時のロータリーは親睦と相互扶助に重点を置いていましたが、クラブはまもなくそこに奉仕の精神を盛り込みます。結成翌年の1906年、会員のドナルド・カーターは、「徹底的に利己的な団体は長続きしません。ロータリークラブとして生き残り、繁栄することを期待するなら…私たちは公共奉仕を実施しなければなりません。」として、クラブ細則の改定案を提出します。その翌年、**近くの町に住む教会の説教師が所有していた馬が死に、その説教師は貧しくて新しく馬を買うことが出来ず、田舎の教会や教区民の間を巡ることが出来なくなったため、クラブはその説教師に新しい馬を贈呈します。この単純で自発的な行為が、ロータリアンが最初に行った社会奉仕でした。**そして1909年には、当時不衛生であったシカゴの街のニーズに呼応して、クラブは建設用地と20,000ドルの補助金を市当局から受け取ることに成功して、**市役所と公立図書館の横に二つの公衆便所を完成させました。**この公衆便所は数十年後まで使用されましたが、奉仕の概念はロータリーの精神の一部として定着し、その後アメリカ国内で数千の都市が自分たちのロータリークラブを結成するにつれて、社会奉仕はクラブ活動の目玉となりました。

ロータリー発足当時のメンバー

左から、シルベスター・シール、ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、ガスターバス・ローア

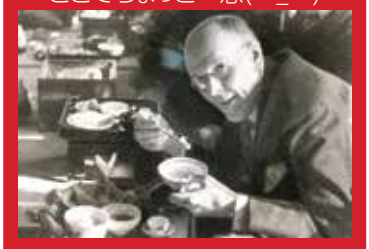
シカゴの街かどに完成した公衆便所

1915年サンフランシスコ国際大会に集まった参加者たち

社会奉仕の明文化　奉仕の理想への関心が高まるにつれて、ロータリアンは他者を援助する活動へ本格的にシフトしていきます。1915年に開催されたサンフランシスコ大会において、親睦や相互扶助の理念とともに、クラブの目的に次の項目が追加されます。**「地域社会の公共の福祉に対するクラブ会員の関心を高め、かつ、市、社会、商工業の発展のために他の人々と協力すること。」「同僚や社会一般のために奉仕したいという意欲を起こすよう会員を鼓舞すること。」**つまりこの頃すでに、「クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕」という現代のロータリーの基礎をなす枠組みが完成していたことになるのです。ポール・ハリスはこう述べています。**「私にとって、事業上のメリットという問題はすっかり忘却された。私も仲間の会員と同じように、受けるよりも与えることを強調するようになった。」**このようにロータリーの歴史において組織全体として奉仕への方向転換が打ち出されるずっと前に、初期のクラブ会員はクラブの範囲や個人的利益を超えて、地域社会の貧しい人たちへの援助を開始していたのです。

障害を持つ子供たちを救った青少年奉仕　アメリカ、ニューヨーク州のシラキュースRCは、1913年に障害児委員会を任命します。これは貧困が原因で手術やリハビリを受けられない子供達が市内に200人いることが判明したため、このクラブは障害児への支援事業を主要な社会奉仕と位置づけ、社会福祉指導員・介護士・リハビリ専門員らを動員することを目的とするものでした。クラブ会員達は極貧家庭に食料の詰まったバスケットを届け、衣類・玩具・書籍などを障害を持つ子供達に送ったのです。このような感動的な記事が「ロータリアン誌」に登場したのは、「利己的な事業後援会」という社会が持つロータリーへの悪いイメージからの脱皮をロータリーが努めた時期であり、他のクラブもこのアイデアに賛同し、各地で同様のニーズを探し始めました。1923年、セントルイス国際大会で「善良で健全な市民を育てる」青少年奉仕活動が討議され、当初は社会奉仕委員会の小委員会として発足します。そののち青少年育成の重要性から青少年奉仕が確立されていくのです。

ここでちょっと一息(*^_^*)



1936年、東京ですき焼きを楽しむポール・ハリス

1981年、サンパウロ国際大会で、マザーテレサを歓迎するパウロ・コスタ。(1990-91年度RI会長)

戦禍の中で育まれた国際奉仕　第一次世界大戦中、国際ロータリーの初代事務総長を務めたチェス・ペリーは1914年発行のロータリアン誌で次のように書いています。**「国際機関として、国際平和と親善をロータリーの使命としよう。あらゆる共済会、報道機関、協会、教育機関などを親睦の輪に引き入れ、現在の混乱が解決した後、施政者が再び戦争を宣言しようとする前にためらい躊躇するように、真剣で圧倒的な世論を生み出そう。」**そもそも初期のロータリーには今日の人道的奉仕活動を主体とした国際奉仕の概念はありませんでした。しかし第一次大戦中の1917年頃より、米国・カナダ・ヨーロッパのロータリークラブが各地の避難民や傷病兵、復員軍人に対するボランティア活動や物資援助を行うなど、国を超えて活発におこなわれた奉仕活動を受けて、「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人および地域社会のリーダーの世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」という国際奉仕の概念が、1922年に綱領の第６項目として正式に明文化され現在に至っています。

■五大奉仕は「ロータリーの目的」をクラブが会員に分かりやすく教えるための実践の場です。ロータリーの目的には、職業奉仕をはじめとして、五大奉仕のもとになる奉仕の理念がしっかりと盛り込まれています。そしてロータリーの歴史を振り返ると、初期のころから個人奉仕とともにクラブ全体での社会奉仕活動も活発に行われてきたことが分かります。五大奉仕は「奉仕の理念」をそれぞれのロータリアンが人格に形成するための実践活動として、クラブ自身がバランスよくクラブ会員に提供する必要があるのです。五大奉仕はそれぞれが密接に関わっています。例えばあるクラブがインターアクトやロータアクトの提唱クラブでなくても、高校での模擬面接をおこなうならば、それは職業奉仕・社会奉仕とともに、青少年奉仕をおこなったことになります。例えば小児麻痺を防ぐエンド・ポリオに寄付するだけでも、それは社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕を実施したことになるでしょう。

■「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、私たちは常に進化し、時には革命的にならなければなりません」とポール・ハリスは述べています。ロータリーの原点を再確認しつつ私たちがクラブの新たな戦略計画を立てるうえで、ロータリーの先輩方の熱き想いと活動の歴史をいま一度振り返り、ロータリーの目的と「超我の奉仕」を理解し、その上で私たちの「親善・平和への情熱」が五大奉仕にしっかりと反映されるようにしてください。

■クラブの戦略計画を立てるうえで、様々な意見の衝突もあるでしょう。ところで私たちはどうしてロータリーソングを歌うのでしょうか？ロータリー誕生後２年目にして、シカゴクラブ内の意見の相違が大きくなったとき、親睦委員長の医師のウィリアム・ネフは「このままではクラブは崩壊する。君が毎週立ち上がり、楽しく歌ってこの危機を救ってくれ」と印刷屋のハリー・ラグルスに懇願します。ラグルスは当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌い続けて以来、クラブの団欒は甦り、いまでは合唱はロータリーの伝統となっているのです。例会の始めに心をひとつに歌うたびに、私たちはお互いに「多様性と寛容」の精神を確認しあうことが大切です。

参考文献：「奉仕の一世紀」国際ロータリー物語　デイビッド.C.フォワード著／日本語訳監修　菅野多利雄

2019-2020年度
2730地区

交換派遣学生　体験のご報告

安川　紬さん

宮崎南高等学校
ホスト：宮崎南RC

留学先：フィンランド　北サヴォ県　クオピオ

私の留学先はフィンランドのクオピオという町でした。フィンランドと言えばムーミンやサウナ、サンタクロースが有名ですが、湖がたくさんあり自然豊かな美しい国です。幸せな国と呼ばれる理由が実感できました。現地の学校に通いましたが、最初は話しかけてくれる人は少なく友達作りには苦労しました。どうしたら自分に興味を持ってくれるかを考え積極的に話しかけてみると友達ができました。フィンランドの学校は生徒の主体性を大事にしており、教育費が無償であることから教育制度が充実していることを実感しました。フィンランド語を英語で学ばなければならなかったので毎日生活する中でホストファミリーの存在はとても大きかったです。ホストファミリーにはサウナやスキー、凍った湖でスケートをしたりなど宮崎ではできないことも体験させてもらいました。現地の剣道クラブや日本語教室に定期的に参加しました。また各国から来たロータリー留学生と交流するなかで、異文化に触れ日本の良さに改めて気づくことができました。残念ながらコロナウイルスの影響で早期帰国となりましたが、憧れていた留学を経験し成長でき、自分に自信が持てるようになったと感じています。そして物事に対し広い視野で考えることができるようになりました。留学して良かったと心から思っています。また必ずフィンランドを訪れたいと思います。支えてくださった皆さん、このような貴重な体験をさせていただき感謝致します。Kiitos!!（ありがとうございました）

各国から来たRC留学生が集まったラップランドツアー

第二ホストファミリーとサンタクロースとクリスマス

9月頃　クオピオにいるRC留学生、ROTEXの方と日の入りに湖で撮影しました

岩切 まなつさん

宮崎日本大学高等学校
ホスト：高鍋RC

留学先：台湾　彰化県

私は、今回の交換留学で台湾のほうに行かせていただきました。台湾には初めての訪問で、中国語もわからないなか少しの不安はありましたが、ワクワクした気持ちでいっぱいでした。台湾についてからの時間の流れはとても早く、帰国までは本当にあっという間でした。私は、三つのホストファミリーを経験し、そこでは日本と台湾の食文化の違いを特に感じました。私が中国語を理解するまでの間は大変なこともありましたが、第一ホストの方がとても優しく、少しずつ話せるようになりました。学校生活は、最初の三週間が本当に辛かったのを覚えています。私以外の留学生の共通語が英語だったので、話に入っていくことが簡単ではありませんでした。英語の重要さが身に染みてわかった瞬間でした。しかし、コミュニケーションをとるなかで自然と会話できている自分がいて、成長を感じることができました。台湾のクラスメイトもよくしてくれて、台湾を選んで良かったと思いました。私は、台湾で多くのことを学び、経験しました。それらは楽しいことだけではなく、辛いこともありましたが、それらを通してたくさん成長できた10ヶ月間だったと思います。今年はコロナの影響もあり大変な年でしたが、それでもこの青少年交換留学を通して日本と台湾の架け橋に少しでもなれたことを誇りに思います。ありがとうございました。

クラスメイト

3461地区と3462地区の仲間たち

第一ホストファミリーと最後に空港で

2019-20年度、2730地区における交換派遣学生たちの体験のご報告をいたします。新型コロナウィルスの世界的な流行により、留学の早期終了を余儀なくされることとなりましたが、それでも４人の交換派遣学生たちは、留学先で沢山の貴重な経験を積み重ねることができたようです。

野田　美里 さん

宮崎学園高等学校
ホスト：宮崎RC

留学先：アメリカ　アイオワ州

私の留学先の高校は小学校から高校まで同じところに通ってる子がほとんどで、みんなとても仲がよく交わるのに苦戦しました。アメリカにきた最初の頃は全く英語が聞き取れず、最初の３ヶ月間は特にきつくて、ほぼ毎日自分の部屋で泣いていました。学校では自分のロッカーに貼ってある名前のカードが無くなったり移動されたりして、帰る時には土の塊を投げてくる子や授業中に動画を撮られて拡散された時もありました。私はホストファミリーに心配をかけたくなくて相談する事が出来ませんでした。私が部屋で泣いていると、ホストマザーがきて私を抱きしめて「いつもあなたが泣いているのは知ってるわ。一人で抱え込まないで。あなたは私が18年間待ち望んだ娘なんだから」と言ってくれました。その時心がすごく熱くなりホストマザーの胸の中で大泣きしました。第２ホストファミリーはADHDを持った９才の男の子がいる家庭でした。第二ホストマザーとファザーは息子に何を言われてもいつも寝る前に「生まれてきてくれてありがとう」と言っていました。私は今まで愛は限りがあるものだと思っていました。だけど、第二ホストファミリーをみて、愛は生まれて育まれていくものだと分かり、愛に対する価値観が大きく変わりました。また私にとって家族や友達の存在がとても大きなものである事に気付きました。ロータリーの皆様、貴重な体験をさせて頂き本当にありがとうございました。

第一ホストファミリー

第二ホストファミリーのウィリアムと写真に落書きをしあった

第二ホストファミリー（2人用のプリクラ機に4人で入った）

上田平 歩樹 さん

鹿児島修学館高等学校
ホスト：鹿児島東南RC

留学先：ポーランド　グルジョンツ

私がこの留学で辛かったことの一つは、言葉が通じないことであった。例えば留学初期に首都ワルシャワでロータリーキャンプがあった時、参加した日本人は私一人で、その時は英語もろくに話せず、その日は公園のトイレの裏で体育座りをしていた。日本では普通に友達がいて、なに不自由なく生活していた私からすると、それはかなり精神的に苦痛であった。ただこの孤独な体験は自分が変わる為のきっかけとなった。今まで完全に乗っかっていたレールの上を離れることができ、自分を客観視できるようになった。それは人間として成長するチャンスを山ほど見つけさせてくれた。人間は弱いと思う。私たちはつい現状に妥協し、満足し依存してしまう。自分を変えないと生活することさえ難しい、それが「留学」というプログラムであった。留学中私はある程度自由に行動することができ、自分を見つめ直す機会が与えられた。ひとり学校からの帰り道、山を越える時いつも考えた。『私は、何者だ？』と、雪の日も雨の日も、いつもいつも。私は日本で勉強し塾に通っていた時よりも、留学中独りになって自問自答する方が人間的に成長することができた。これらのことを考えると、最初に辛いと感じた『英語が話せないこと』『異国で生活すること』『日本人がひとりだったこと』は、今となっては最高の感動であり、人生の教材であったと思う。

ロータリーの留学生たちがクリスマスに集まりました。いきなり英語で母国の紹介をお願いされたときはかなり焦りましたが、空手の演舞を見せ会場が盛り上がりました。

柔道の仲間と撮った一枚です。下の右端のスキンヘッドの方が二番目のホストファミリーで、よく一緒に柔道の練習に行きました。皆さんとても親切で、日本のことについてよく尋ねられました。

ポーランドの城の絵画を描いたときの様子です。美術学校にも通わせてもらえ、ほぼ毎日絵を描いていました。先生方はとても親切でした。休日には時々車で観光名所に行きました。

ラシクタノシム　らしく、楽しむ

LID2730　ローターアクト　グループ合同研修会

2020年11月28日、霧島市国分建設会館にて、2020-21年度　地区ローターアクトグループ合同研修会が開かれました。地区内のローターアクター達と、ローターアクト委員会・吉留幸文委員長をはじめとしたロータリアンとが集い、ローターアクトの目的や今年度の地区ターゲット、そして他地区のローターアクトの活動の成果を学ぶ、実り多き研修会となりました。

▲写真右から
平間　知訓さん(地区代表)
山田　早穂さん(地区幹事)
重久　裕貴さん(地区会計)

今年度地区代表の平間知訓さんは以前福岡城西ローターアクトクラブに３年間所属され、役員も歴任されて、2700地区内の活動に深く関わっておられました。当研修会では、2700地区内でその当時行われていた様々なイベントの活動紹介がありました。

■2017年７月に起こった九州北部豪雨により被災した福岡県朝倉市へ出かけていき、災害復興ボランティア活動に参加しました。浸水した地域では民家の天井あたりまで泥が溜まっていたため、スコップと一輪車を使って泥を取り除きました。活動は１日のみでしたが水分を含む重い泥かきは想定以上に難航して、思った通りの成果が上げられなかった、というのが率直な感想です。それでも災害復興の大変さと大切さを実感することの出来る機会となりました。

■2700地区では毎年クラブごとにバザーを開催しています。福岡城西ローターアクトクラブでも、ロータリアンやローターアクトのメンバーから提供品を頂いて、博多駅などでバザーをおこなっています。当クラブではバザーの収益をチャリティーに充てており、親のいない子どもたちを預かる施設などに寄付していますが、クラブによってはバザーの収益を自クラブの活動にあてるところもあるようです。

■2700地区では１年間かけて地区内に14存在するローターアクトクラブの公式訪問をおこなっています。参加者は70～80名ほどの大人数に及びます。各クラブの例会の質を高めてもらったり、各クラブの活動の特徴を学んだりする意図もありますが、一番の目的は交流と親睦です。公式訪問例会では参加型のプログラム（ディスカッション、テーブルワーク)や、クラブ会員を講師として講演を企画します。毎年開催しているため知り合いも増えて居心地もよく、年に一度友達と再会する貴重な機会となっています。

福岡城西RAにて開催したときの公式訪問例会

福岡空港でお出迎え

■2700地区は、台湾の3480地区と友好関係にあり、毎年メンバー相互の訪問による交流があります。台湾からの訪問の際は、日中は主に福岡の観光地を案内し、夜はレセプションや懇親会をおこないます。滞在期間は４～５日、来訪者は50名程度であるため、地区の一大イベントとなります。交流には言葉の壁がありますが、各自携帯を片手に翻訳機能を使ったり、当時は地区内に英語や中国語を話せるローターアクターがいたため、通訳者に入ってもらったりしてコミュニケーションをとりました。

リーダーシップと自主性が溢れる、ローターアクターたちの笑顔と礼儀正しさが印象的でした。（月信委員会取材）

温故知新 ラシクタノシム

Rotaract ロータリーのパートナー

2020-21年度　地区ターゲット「温故知新～ラシクタノシム」

ローターアクトの先輩方から学ぶとともに、今までにない新しい取り組みを始めましょう。背伸びせず、自分らしく活動し、何か一つでもいいのでやりたい事を見つけて、それをやり遂げてください。ローターアクトの活動をそれぞれのペースで伸び伸びと楽しみましょう

目　的

ローターアクトの目的は、青年男女が個々の能力開発のために役立つ知識やスキルを身に付け、各地域社会の物質的、社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々のあいだにより良い信頼関係を築く機会を提供することにある。

目　標

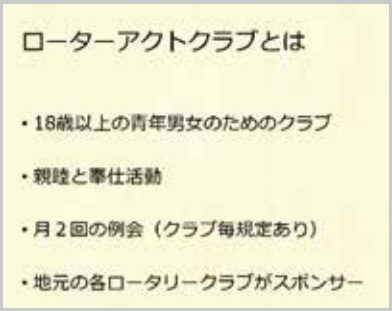
1．専門能力と指導力を開発すること。
2．他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準および品位を保持し推進すること。
3．若い人々に地域社会をはじめ世界各地のニーズと懸念事項に取り組む機会を提供すること。
4．提唱ロータリークラブと協力して活動にあたる機会を提供すること。
5．将来にロータリーの会員となるよう若い人々に奨励すること。

ローターアクトソング

世界は広し　われらは若し
命の限り　誇りに生きん
熱き血潮を　誠と愛に
注ぎつくして　悔いあるべきや

ローターアクト
ローターアクト
われら若人

ローターアクト
ローターアクト
若さ燃ゆるよ



－ 午後からはボーリング大会がおこなわれ、ローターアクター達の親睦が深まりました －

来年度以降は、たくさんのロータリアンのご参加をお待ちしています。ローターアクトの提唱クラブでないクラブのロータリアンも大歓迎です。　若きローターアクター達と楽しくふれあうことの出来る機会をお見逃しなく！（ローターアクター、ロータリーRA委員会一同より）

目次に戻る

青少年のリーダーシップを育成する

RYLA　ロータリー青少年指導者養成プログラム
2730地区の　新たな試みと、その成果

RYLA委員会 委員長
鈴木　俊二(加治木RC)

RYLAとは　**地区内の若い人々とロータリアンが参加する地区プロジェクト**であり、**若い人々の指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことを目的**としています。それにはまず、**ロータリーが青少年に関心を示すとともに彼らを尊重し、実施プログラムを提供して、彼らに責任ある有能なボランティア指導者となる方法を身に付けてもらうようにするものです。**

例年RYLAでは**若者たちにグループに分かれてディスカッションをしてもらい、問題解決の為の協調性やリーダーシップ性を磨くプログラムを実施しています。**以前はプログラムのスケジュールを細かく決めておりましたが、前年度のライラから食事と入浴の時間以外は全て自由時間としました。就寝時間にも決まりはありません。それにより受講者達はディスカッションの進行に合わせて、過ごし方を自主的に決めることができるようになりました。

カウンセラーの新たな試み　–RYLA　プログラムの目的を達成できるようにするために–

例年RYLAに参加するロータリアン達には各グループの「ディスカッション　カウンセラー」になってもらい、プログラムの進行を見守って頂いております。カウンセラーが例年陥りやすいことと、カウンセラーの心得をまとめました。

カウンセラーが例年陥りやすいこと　■内々に取り決めた原則をグループ内の受講生に押し付けてしまうことにより、受講生の自由が無くなり、グループの発展が阻止される。■受講生に対して目先の目標への達成を早急に求めてしまい、感情的に焦ってしまうことがある。■カウンセラーが感情的になると、受講生はカウンセラーに対する不信感を持つこととなり、あるいはカウンセラーを意識しすぎて萎縮した雰囲気になってしまう。

カウンセラーとしての心構え　カウンセラーが受講生と同じ目線に立って接し、彼らを理解しようとするところから互いの関係が発展します。カウンセラーは若者たちのディスカッションを「人生の先輩としての良き相談役」として見守りますが、ただ黙っているだけではなく、プログラムへ適度に参加し、**「カウンセラーもグループの一員として一緒に成長する」という心構えが必要**です。ライラのグループ体験は、出会うことの楽しさや受講生の相互関係の確立であり、カウンセラーの役割は若者たちが親密な関係になる為の快適な環境をつくることにあります。

グループの成長を見守る　受講生たちはグループ内において、以下のようなプロセスを経て深い友情と人間関係が確立されていくと考えられます。

個人やグループの模索→ 否定的感情の表明→ 相互信頼の発展→ 親密感→　深い相互関係の確立と自己直面

以上のプロセスが　順調に形成できているかどうかの尺度として、以下のチェック項目があります。

■自由で自発的な発言の活発さ　■かなり重要な自己の問題や内情を語った人の数　■語られた話のその人にとっての重要性　■他者に対する傾聴　■他者に対する自由で自発的なフィードバック　■率直な発言　■カウンセラー自身が受講生のひとりとして言動できる雰囲気　■グループに対して満足感を持った人の数、満足感の深さ　■グループの安心感、心地よい雰囲気、相互の信頼　■グループの親密感　■グループのまとまりと連帯感

グループの成長を見守るカウンセラーの態度として、グループがどのような展開になったとしても、まずはその状態をそのまま受け入れることが大切です。カウンセラーが発言するときは、「私は～と思う。」という私言葉で伝えます。グループが打ち解けられないときは、カウンセラー自身の葛藤や悩みを適宜打ち明けてみることも必要です。

カウンセラー「８つの原則」

2730地区RYLAが2019年度より採用している「ディスカッション・マニュアル」です。ビジネスにおける会議や、ロータリークラブ内での会合、そしてロータリーがリーダーを育成するためのディスカッションに応用できるのではないか、との思いで掲載いたしました。（月信委員会）

原則１　全員に発言の機会を与える。　■グループディスカッションにおいて、受講者へ平等に発言の機会を与えるが、決して発言は強制されないようにする。発言の機会を与えられた人は、発言しないで黙っていることを選択することもできる。■カウンセラーは　発言しない受講者に対して、時折タイミングをみて「ほかの人の発言を聞いて、何か感じたことはありませんか？」と話をふってみる。■カウンセラーもグループメンバーの一人であり、相談役としてグループと共に成長する。しかしカウンセラーが受講者の発言や体験の場を制限してはならない。

原則２　軽い話題から入る。　■特にプログラムの初期においては、緊張により発言できない人が多いため、軽い話題から入ることが求められる。■グループが親密になると心から話せるようになり、そのときメンバー達は「話が深くなった」と感じる。その一方で「話が重い」と感じるときは、グループがその話題を受け止めるだけの親密さが欠けており、そのときメンバー相互間には心理的距離がある。よって「重い話」を受け止めるには、グループ内が親密であることが必要である。その際は軽い雑談などもあいだに取り入れたりした方がよい。

原則３　相対的心理の両方を取り上げる。　■受講生は期待を持つ人もいれば、不安を抱えている人もいる。相異なる二つの心理が共存していることを理解し、グループ全体が不安のみに支配されないようにする。■カウンセラーは賛成や反対などといった相対的な決めつけをするのではなく、「こんな見方もあるのでは？」あるいは「こんな感じ方はどうだろう」といった多様な見方の調整をするように働きかける。

原則４　成長プロセスを評価する。　■プログラムの達成は手段であって目標ではない。したがって受講者たちの意見や議論の優劣を競うものではなく、グループの成長のプロセスを評価することが大切である。■カウンセラーは、グループがプログラムを通して成長することを支援する。
具体的にはグループ内において「仲間体験」と「仲間関係」のプロセスをつくる。
▶仲間体験＝「①仲間に自分を表現する（自己開示）」「②仲間にふれてみる（自己吟味）」「③仲間に問いかける（自己リスク）」「④仲間に支えられる（自己受容）」　▶仲間関係＝「①知らないメンバーと仲間になる（ストレンジャー）」「②仲間の新たな面を発見する（ファミリア）」「③対立を超えてさらに親密になる（カウンター）」「④仲間同士で支えあう（サポート）」　■ディスカッションはしばしばネガティブな側面にとらわれる。そのときカウンセラーは、メンバーにポジティブな側面に目を向けるように働きかける。

原則５　受講者たちをつなぐ。　■班のメンバーの発言が他のメンバーに受け入れられるように「つなぐ」ことを試みる。▶【①共通性を取り上げる】最初にメンバーの共通性を取り上げることにより共感が形成され、グループの仲間意識を深めることができる。▶【②うけとめる】カウンセラーとして、受講生が他の受講生の発言を深く受け止めるように工夫する。▶【③お互いにサポートする】カウンセラーだけが援助者になるのではなく、グループの全員が互いの援助者になるようにする。▶【④セッション同士をつなぐ】カウンセラーは前後の異なるテーマのセッションが連続した「ひとつの流れ」になるようにする。

原則６　少数意見を尊重する。　■多数派が少数派を攻撃したり敵対したりしないように気をつけて、メンバー全員による「支えあい」の雰囲気をつくる。■カウンセラーは少数派と多数派のあいだに立ち、時として少数派に重きを置くことがあっても、両方の気持ちが通い合うように働きかけをおこなう。

原則７　体験を共有する。　■受講生は自己の体験を他のメンバーと分かち合い共有することを試みる。■カウンセラーは受講生に大きな変化を期待してしまうが、変化は意外と小さい場合が多い。カウンラーは受講生に劇的な変化を期待して焦るのではなく、小さな変化を大切にして共有するスタンスであることが望ましい。

原則８　切りよく終わらせる。　■プログラムの終了の場面において、カウンセラーは受講生が自己の体験をまとめるのを手伝い、別れが歯切れ良いものになるようにする。▶【①終わりに新しいことを始めない】最後のセッションはグループの体験として終わり切り、全体のまとめを行い日常へとつなぐ。最後に「言葉の花束」を送りあうのも良いだろう。▶【②プログラムは継続している】プログラムは終わっても、心の中ではみんなが繋がっており、プログラムで構築した成長のプロセスは、日常生活においても応用できることを意識させる。

2019-20年度 RYLA　受講生たちの　学びと感動

講　演

講師：白井　一幸 氏
（元日本ハムファイターズ一軍コーチ兼作戦担当）

テーマ：「個と和」を活かすリーダー論　若手リーダーとして自立するために

■講演会では組織としての自分の役割や、チームとしての目標の立て方について学びました。特に白井さんのお話からは、日本ハムのチームの一体感を感じました。職場に戻ってもチームとして同じ目標を持ち、一体となって仕事をしていきたいと思います。
■「30メートル全力疾走せよ！」この言葉はすごく心に響きました。何事も一生懸命に生きている人は、たとえ結果が出なかったとしても周りからの信頼を得て運を引き寄せる。積み重ねることの大切さを感じました。そして１つの目標を全員が目指せるようにサポートできるリーダーってすばらしいなと思いました。今回学んだことを思う存分これからに生かしていきたいです。

■白井さんの講演を聞いて、今自分ができることを全力で行うことがとても大切だと感じました。与えられた仕事を一生懸命することが信頼につながり、いろいろなチャンスが巡ってくる。今回学んだことを日々の仕事や生活でも生かしていきたいと思います。リーダーの役割は人をまとめるだけでなく、互いを支え合う力を身につけさせることも大切だと感じました。
■白井さんの講演では、リーダーシップを取るために必要な言葉やアイデアを学びました。
■白井さんの講話ではコーチとして選手たちを「信じて・任せて・感謝する」という言葉が印象に残りました。

グループディスカッション

テーマ：リーダーとなるために何が必要か？
何に気をつけなければならないのか？

■ディスカッションではコミュニケーションなどを取り合いみんなの意見を尊重しグループ全体の意見を導き出すことができました。
■ディスカッションでは同世代の友達とリーダーの理想について議論を行い、リーダーについて改めて考えることができました。また他のグループの意見や考え方を聞く機会もあり、同世代の考え方は参考になりました。今回のような議論する機会はなかなか無いので非常に良い経験となりました。今回のこの経験を職場等で活かしていきたいです。
■初めて会う人たちと会話することが苦手だったのですが、この研修を通して少しは会話することが出来るようになりました。全く知らない人たちと一緒に１日生活してみて、いろんな考え方や発言の個性などがあり、最初はすごく嫌だったけれど、振り返ってみると楽しく過ごすことができました。

グループディスカッションの後、その成果をグループ毎に全員の前で発表しました。

■１つの課題に対して皆が意見を出し合うことがとても大事だなと感じました。リーダーシップが取れるようになると仲間の雰囲気なども変わると感じたので、これからもっとリーダーシップについて学べる機会があればいいなと思いました。
■今回の研修を通して「理想のリーダー像」について深く考えることができました。初めて会う人たちといきなり一緒に活動する事は人見知りの私にとって不安でしたが、課題を解決するという目標をそれぞれが意識して真剣に取り組んでいくうちに、仲間と自然に打ち解けることができました。
■異業種の方々と関わることの新鮮さを感じました。普段は同業者との研修が多いため、今回は共通点の少ない中で１つの課題に取り組むことの難しさも感じました。未だリーダー経験のない私が「どういった指導者が素晴らしいのか」を考えることは頭を悩ませる問題でした。しかしそれぞれが感じたことを口に出し、話し合うことで１つの形として完成させることができたと思います。今回学んだことを１つでも多く実践の場で生かすことができるよう心がけていきたいです。
■今回のライラに参加して、共通の課題に対してどう取り組んでいったらいいのか、自分が発言したものがどう反映されるのか、あるいはどうしたら仲間に取り入れられるのかを学ぶことができました。そして今後「どうすればグループが良い方向に向かうことが出来るのか」についてのヒントを得られました。

❖クラブ活動報告

阿久根RC

岡勇次さんに「職業奉仕賞」を授与しました

2020年9月8日
そうめん流し大野庵にて

クラブ（外園生一会長）の例会がそうめん流し大野庵で開催され、同施設を運営する㈱海連の岡勇次さんが職業奉仕賞を受賞されました。
岡さんは入社16年目で、阿久根工場の倉庫管理課長。大野庵のオープンにも深く携わりました。同社社長の永井幸枝さん（写真：左）は「明るい人柄で同僚を引っ張ってもらい、阿久根に進出してからずっと会社を支えてもらっています」と笑顔。岡さんは「表彰していただき、大変光栄です。阿久根で生まれ育って56年。愛着ある阿久根で、これからもお客さまに喜ばれる仕事をしたいです」と話されました。

阿久根RC

就職希望の高校生に模擬面接を実施しました

2020年9月17日
鶴翔高校にて

就職を希望する鶴翔高校の3年生を対象に、阿久根ロータリークラブ（外園生一会長）の会員16人による模擬面接が同校で開催されました。
参加した生徒48人は、希望する職種ごとに分かれた面接会場で、少し緊張した様子を見せながらも、志望動機などの質問に礼儀正しく回答していました。面接官の方々からは、面接に臨む上での注意点や心構えのほか、「しっかりと自分の言葉で話すことが大事」などのアドバイスがあり、生徒は真剣な表情で耳を傾けていました。

❖クラブ活動報告

宮崎中央RC

就職・進学の為の模擬面接を実施しました

2020年10月8日
宮崎海洋高校

宮崎中央RCインターアクトクラブ活動の提唱校である宮崎海洋高校の３年生を対象とした就職、進学の為の模擬面接を実施しました。コロナ禍で色々と制限を受けている生徒に我々がしてやれる事は何か。少しでも人生を有利に前向きに持っていけるお手伝いではないかと、青少年奉仕委員長、職業奉仕委員長はじめ、会長幹事にも全面的に協力を頂きました。約100名の生徒に対し、20名以上の会員で分担して行いました。事前の面接方法や禁止事項の確認、ソーシャルディスタンス対策を何度も高校側と話し合い、無事全員に模擬面接を終える事が出来ました。生徒たちの真剣な眼差し、緊張感、時折見せる笑顔を目の当たりにし、インターアクトクラブ活動の大切さ、我々のやらなければならない事を再確認できたような気がします。子どもたちに幸あれ。

皆様のクラブの活動報告や新聞掲載記事などを是非お送り下さい。（月信委員会）

❖クラブ活動報告

鹿児島東南RC

大木先生と行く!
姶良カルデラ満喫ツアー

2020年10月3日
姶良･桜島

この度地区補助金を利用して桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会と共催で『大木先生と行く！姶良カルデラ満喫ツアー』を開催致しました。当日は快晴のなか鹿児島中央駅を出発し、重富なぎさミュージアム、上野原縄文の森、上野原ハイテク展望台、国分川原シラスの崖、桜島ビジターセンターを一般応募された33名の親子と巡りました。
各訪問地ではもちろん、バスの中でも鹿児島の大地を知り尽くした鹿児島大学名誉教授・大木公彦先生が姶良カルデラについて語って下さり、参加した子どもたちも一生懸命、楽しそうに質問をしていました。参加された皆様も終わりには、『大木先生の話が分かりやすかった』『あっという間でもっと話を聴きたかった』『地球の神秘に触れているようでワクワクした』と多くの嬉しい反響をいただくことが出来ました。※当日はコロナウィルス感染症を防ぐためバスは定員の半分の人数で乗車、マスク、アルコール消毒、換気などを徹底して開催しました。

上野原縄文の森にて大木先生の話を聴く様子

上野原ハイテク展望台にて集合写真

❖クラブ活動報告

鹿屋RC

実りある学校生活のために
文書棚を寄贈

2020年10月14日
鹿屋女子高校

10月14日、鹿屋女子高校で文書棚の寄贈式が行われました。この文書棚は、鹿屋ロータリークラブが寄贈したもので、新校舎の完成を記念して、同校の生徒に充実した学校生活を送ってほしいという思いから贈りました。贈られた文書棚は１階職員室前に設置され、各学級の文書配布用の棚として活用されています。

建て替えられた鹿屋女子高校

❖クラブ活動報告

宮之城RC

町内の保育園児たちとさつま芋の
収穫祭を行いました。

2020年11月14日
県立薩摩中央高校農場

今年は雨を心配することもなく天候に恵まれ、また薩摩中央高校の協力により、畑もきれいに手入れをしていただき大きなイモが出来ていて、安心して当日を迎える事が出来ました。
7園の園児183名、引率30名、保護者15名、という総勢228名による開催でした。昨年よりは50名程少ない人数でしたが、子どもたちの笑顔にいやされるとても賑やかな収穫祭となりました。
コロナの関係で、今年は持ち帰りのイモの天ぷらは中止と致しましたが、収穫祭を実施出来て本当に良かったと思います。
会員そしてインターアクトに協力いただき盛大に無事終了出来ましたことを大変感謝しています。また同時に会員から唐揚げの提供もあり、インターアクトの生徒さんたちにも喜んでいただきました。ありがとうございました。

ガバナーノミニー（2022-23年度ガバナー）決定

2020年12月５日にガバナー指名委員会が開催され、協議の結果、「山ノ内　文治」会員をガバナーノミニー（2022-23年度ガバナー）に指名することを全会一致で決定いたしました。

●氏　　名
山ノ内（やまのうち）　文治（ふみはる）（72歳）

●所属クラブ
鹿児島ロータリークラブ

●主な学歴・職歴
昭和48年３月　国学院大学　法学部　法律学科　卒業
昭和49年２月　株式会社　菅原商会（管理部総務課）入社
昭和53年10月　株式会社　明興電設　入社
昭和56年１月　同　取締役
平成７年７月　（社名変更）株式会社 明興テクノス 取締役
平成10年７月　同　代表取締役社長

略　歴

●生年月日　昭和23年4月22日
●職　　業　電気設備工事　配電盤製作　㈱明興テクノス　代表取締役

ロータリー歴

●所　　属　鹿児島ロータリークラブ
●入会年月日　平成11年2月19日
●職業分類　電気配電盤製作
●クラブ会長経験　2019-20年度会長
●そ の 他　ポールハリスフェロー
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

●地区役員経験
2006-09年度　社会奉仕部門　社会奉仕委員会 委員
2010-11年度　地区大会実行委員会　大会副幹事
2015-16年度　補助金・ポリオプラス委員会 委員
2016-17年度　補助金・ポリオプラス委員会 副委員長
2017-18年度　ロータリー財団委員会 委員
補助金・ポリオプラス委員会 委員長
2018-19年度　ロータリー財団部門 補助金委員会 委員長

Web例会のご紹介

例会への出席については、各クラブで工夫されていると思いますが、Webでの例会開催やリモート出席もその一つです。Web例会を実施されている加治木RCの方法をご紹介しますのでご参考にされてください。

加治木ロータリークラブにおけるweb例会の環境

使用機材
配信撮影用の携帯（※iPhone）、配信表示用モニター
携帯とモニターを繋ぐ機器（※AppleTV）、三脚と携帯ホルダー
web配信アプリ　（※zoom）
※は加治木ロータリークラブが使用している機材及びアプリ

web配信手順（加治木ロータリークラブの場合）
1. モニターにAppleTVを接続
2. iPhoneの下スワイプから画面ミラーリングを選択
3. リストからAppleTVを選択しモニターに表示
4. web配信アプリを起動し例会を開催する

備考
配信撮影用の携帯はiPhoneに限らずAndroidでも可能
配信用モニターは使用せずともweb会議は可能
携帯とモニターの接続は無線・有線どちらでも構わない
※無線の場合はBluetooth接続の機器、有線の場合は対応のUSBとモニターに対応した接続端子（HDMIケーブル等）
web配信アプリはzoom以外にも複数あり、有料・無料や同時接続人数、通信料など状況に応じて選択

11月 入会報告　ご入会おめでとうございます。

ティティズイン（宮　崎　Ｒ　Ｃ）	猪野　国暁（西　都　Ｒ　Ｃ）	小田　浩司（都 城 西ＲＣ）	林　健太郎（阿 久 根ＲＣ）
澄田　達也（宮 崎 西ＲＣ）	堀之内　学（宮崎中央RC）	西袴田邦子（串 木 野ＲＣ）	新村　祐子（国分中央RC）
今岡　友恵（宮 崎 西ＲＣ）	三原　政彦（宮崎中央RC）	木村　智美（串 木 野ＲＣ）	池田　昌彦（国分中央RC）
日高　安隆（宮 崎 南ＲＣ）	藤丸　昌己（宮 崎 東ＲＣ）	萬造寺輝男（串 木 野ＲＣ）	増喜　裕二（鹿児島西RC）
中武　功見（高　鍋　Ｒ　Ｃ）	神足　奈歩（宮崎アカデミーRC）	有村　博司（串 木 野ＲＣ）	久木田瑞代（鹿　屋　Ｒ　Ｃ）

11月 退会報告　おつかれさまでした。

前野　秀秋（延岡中央RC）	近藤　哲哉（鹿児島西RC）	中間　幸一（鹿児島北RC）	田尾　美和（奄　美　Ｒ　Ｃ）
出口　時治（阿 久 根ＲＣ）	浦門　純二（鹿児島北RC）	重田　千尋（串　良　Ｒ　Ｃ）	片野坂理絵子（串 木 野ＲＣ）

物故会員　謹んでご冥福をお祈りいたします。

氏　名	クラブ名	享　年	ご逝去日	ロータリー歴
宮司和光	川内RC	70	R2.11.8	26

理解して、「行動人」になろう！　ロータリーの基礎知識

今回のテーマは　**青少年交換**

ロータリー青少年交換プログラムの目的は以下の通りです。

■国際理解と親善の心を育む。
■青少年の「エンパワメント（※）」を通じて好ましい変化を生み出す。
■プログラムに参加する受入クラブ、ホストファミリー、地域社会、学生の間に生涯にわたる関係を築く。

※エンパワメントとは：よりよい社会を築く為に人々と協力し、自分のことは自分の意志で決定しながら生きる力を身に着けていこう、という考え方をいいます。

海外で生活する事は、国際理解と平和を推進する素晴らしい方法です。青少年交換を通じて、学生は新しい言語を学び、異なる文化と慣習を知り、生涯にわたる友情をはぐくみます。

地区はロータリークラブと協力して青少年交換プログラムを運営します。他団体が運営する交換留学プログラムとは異なり、ロータリー青少年交換はボランティアであるロータリアンが管理します。このため管理運営費が比較的安いだけでなく、熱心なロータリアンによる支援ネットワークが確立されています。また青少年の安全が常に最優先されるよう、ロータリーの青少年保護方針や青少年交換の地区認定プログラムが定められています。リーダーの明確な役割、しっかりと構成された委員会、十分に研修を受けた的確な地区・クラブリーダーが揃っていれば、何年にもわたってプログラムの成功が保障されるでしょう。効果的な青少年プログラムはリーダーの役割を担う熱意あるロータリアンにかかっています。

ロータリークラブの役割　地元での手配を行い、学生の派遣等受け入れのための効果的な支援体制を築くには、ロータリークラブ、ロータリアンとその家族、地域社会の人々が重要な役割を果たします。参加は必須ではありませんが、すべてのクラブが青少年交換に参加するよう奨励されています。クラブ会員は、クラブ青少年交換委員会会員、ホストファミリー、ロータリアンカウンセラー等として、青少年交換活動に参加することができます。

国際ロータリーの役割　国際ロータリーは、ロータリー青少年交換に参加する地区に以下の支援を提供します。

■地区認定プログラムの実施。
■ロータリー方針が守られるようにガイダンスを提供。
■海外パートナーとの連絡を援助し、ロータリアンや一般の人々からの問い合わせに対応。
■青少年交換プログラムのための連絡、コミニケーション、推進用リソースを作成。

お知らせ

ポリオプラスへの寄贈に対し感謝状をいただきました。

（第3地域　RRFC
田村　泰三 様より）

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はロータリー財団について格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、先日のロータリー財団地域セミナーでご紹介させていただきました、2019-20年度ポリオプラスへDDFの20%以上を寄贈してくださった地区へ、感謝状をご送付申し上げます。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。本支援はポリオプラス事業にとって大変重要なものであり、各地区におかれましては、何卒、継続してご支援をお願い申し上げます。　敬　具

フェイスシールドを寄贈したことに対して、鹿児島県歯科医師会より感謝状をいただきました。

感謝状

ガバナー公式訪問報告

鹿児島北RC

鹿児島市内B G

2020.10.29
会長：松枝　正隆

同行者：野井倉洋豪ガバナー補佐、深水嘉寿会員（鹿屋西RC）

例会前の会長・幹事・エレクトとの懇談会では、当クラブの現況や運営方針を説明いたしました。風呂井ガバナーより懇切丁寧なご助言をいただきました。例会では、RI及び地区の基本方針と活動計画、戦略計画等についてのアドバイスを拝聴いたしました。最後に記念撮影を行い、厳粛な中にも和やかな公式訪問でありました。

志布志みなとRC

鹿児島東部G

2020.11.2
会長：岩切　則之

同行者：村上潤ガバナー補佐、内田秀行会員（鹿屋西RC）

会長・幹事・会長エレクト懇談会においては、ロータリークラブ定款・細則についてのご指摘をうけた項目につきましては、クラブ内で協議を重ねながら今後のクラブ運営に努めてまいります。ガバナーアドレスでは、パワーポイントを使用されながら、地区の数値目標等分かりやすく丁寧にご説明を頂きました。また、クラブの長期計画の必要性を再認識し今後のクラブ運営に努めたいと思います。

宮崎東RC

宮崎中部G

2020.11.9
会長：山口　登幸

同行者：金丸憲史ガバナー補佐、園田泰治地区筆頭副幹事

コロナ過の中での公式訪問でしたので、疲れも一入ではないかと体調を案じていましたが、懇談会では地区数値目標各項目の詳細な説明、また、私共のクラブで行った会員アンケートの評価等精力的にアドバイスを頂きました。コロナ過の中、活動が停滞しがちな我がクラブに、風呂井ガバナーから元気を頂いた一日となりました。

奄美中央RC

奄美G

2020.11.10
会長：才原　勇

同行者：中村勝郎ガバナー補佐、北山勉地区幹事、山﨑隆夫地区財務委員長

例会前の会長・幹事・会長エレクトの懇談会で、ガバナーからロータリー賞へ積極的なチャレンジ、新しいRI戦略計画の推進等、クラブ運営のための知恵を頂きました。当クラブの奄美市へ医療用マスクの提供、小学生バレーボール大会の開催がガバナーから述べられました。今年度は５名の新入会員を迎え59名の会員数に達しました。

ガバナー公式訪問報告

奄美G

奄美瀬戸内RC

2020.11.11
会長：町田　慶太

同行者：中村勝郎ガバナー補佐、北山勉地区幹事、山﨑隆夫地区財務委員長

新型コロナの影響で、どうしても活気がなくなっていましたが、風呂井ガバナーのアドレスを拝聴して、改めてロータリー活動への気力が沸いてきました。これからは、より一層の会員増強に努めながら「地域の活性化をサポートする奉仕クラブとして認識される」ことを目標に頑張っていきたいと思います。

奄美G

奄美RC

2020.11.12
会長：萩原　正文

同行者：中村勝郎ガバナー補佐、北山強地区幹事、山﨑隆夫地区財務委員長

会長・幹事・会長エレクト懇談会において風呂井ガバナーより地区ビジョンについての御説明を受け大変勉強になりました。その後の会長挨拶で「難しい行動計画もありますが、まず我々のクラブで出来ることから始めよう」との決意発表をし、まずはRLI研修に参加してもらえるよう、研修経験者の方に卓話をしてもらう予定です。

鹿児島東部G

きもつきRC

2020.11.18
会長：松元　健作

同行者：村上潤ガバナー補佐、中間いく代会員・八木智弘会員（鹿屋西RC）

まず懇談会が行われ、地区数値目標等を詳しくご説明、質問、アドバイス等頂き、示唆に富む大変充実した懇談ができました。その後の例会でも色々なお話があり、その中でもクラブ戦略委員会をしっかりと機能させ、クラブビジョンの策定をすることでクラブがより一層充実したものになるという所に学びを得ました。最後にオブザーバーへロータリーの良さを伝えて頂き終了でした。大変貴重な時間を過ごさせて頂きありがとうございました。

鹿児島東部G

かのや東RC

2020.11.19
会長：福満　哲也

同行者：村上潤ガバナー補佐、假屋博行会員・元日田和也会員（鹿屋西RC）

会長、幹事、会長エレクトとの懇談会に於いて風呂井ガバナーの三意（熱意・誠意・創意）を感じすごく感銘を受けコロナ禍での厳しい現状の中、魅力あるクラブづくり、会員維持、及び増強に務めます。又、役員、理事、委員会構成表についてアドバイスがあり、検討してみたいと思います。
貴重なお話を拝聴でき感謝申し上げます。

ガバナー公式訪問報告

宮崎中部G

高鍋RC

2020.11.26
会長：長谷川 修身

同行者：金丸憲史ガバナー補佐、竹之内義文会員（鹿屋西RC）

令和2年11月26日(木)風呂井敬ガバナー、金丸憲史ガバナー補佐、竹之内義文君を迎えて公式訪問を開催しました。
開催前の懇談会では、高鍋ブランドの構築に課題を問われ、戦略会議で示された内容を報告、限られた時間でしたが大変勉強になりました。
現在世界中で会員減少が起こっているそうで、日本も例外ではないそうです。その中で、オンライン会議の推奨、定款細則の見直し、会員の種別変更、例えば、シニアジュニア、親子会員の会費を安くする等、ロータリーを見つめ直す。一度立ち止まって考える。ロータリーの原点に戻って新しい活動に繋がる。そんな機会ある会にします。戦略計画をたて、5年後クラブはどうありたいか?行動計画と数値目標を考え、ウィズコロナ…新しい生活様式の中で、新しいロータリーの在り方を模索していきます。
今回は、コロナ禍の影響でクラブフォーラムが出来ず残念でしたが、ガバナーアドレスをお聞きし大変有意義な時間をいただきました。
風呂井ガバナー、金丸ガバナー補佐、竹之内会員に心から感謝申し上げます。

鹿児島東部G

鹿屋西RC

2020.11.30
会長：王谷　英仁

同行者：村上潤ガバナー補佐、古江矢ガバナー事務局アドバイザー

コロナ禍の中でほとんどのロータリー活動が低迷している状態での公式訪問でしたが、ガバナーの力強い指針を伺い改めて進路が明るくなり審議事項の決断を下す際の助けになりました。戦略委員会の意義や組織構成についての御指摘を頂き改善目標も定まりました。

かのや「ばら」と「海」フォトコンテスト　入賞作品より（鹿屋市主催）

目次に戻る

2020-21年度
国際ロータリー第2730地区

11月クラブ現況報告

	クラブ名	例会数	ホームクラブ出席率	期首(2020/7/1) 会員数	(うち女性)	当月 入会	退会	末日会員数	(うち女性)	7/1基準会員数増減	MyROTARY登録率 11/16現在	MyROTARY登録率 12/16現在
宮崎県北部	延岡	3	100.00	77	(8)			79	(8)	2	20.25	20.25
	日向	3	71.67	20	(0)			22	(0)	2	31.82	31.82
	延岡東	3	84.12	60	(6)			59	(6)	△ 1	61.02	61.02
	日向東	3	68.12	26	(2)			24	(2)	△ 2	70.83	70.83
	延岡中央	4	75.94	54	(5)		1	53	(5)	△ 1	14.81	14.81
	日向中央	2	90.91	7	(1)			7	(1)	0	28.57	28.57
	門川	4	71.43	8	(0)			8	(0)	0	37.50	37.50
	計(7RC)		80.31	252	(22)	0	1	252	(22)	0	37.83	37.83
宮崎県中部	宮崎	3	63.25	92	(4)	1		103	(5)	11	62.75	62.14
	宮崎西	3	67.13	102	(6)	2		103	(7)	1	44.00	42.72
	宮崎北	4	62.79	79	(10)			79	(11)	0	44.87	44.30
	宮崎南	4	69.35	45	(3)	1		49	(3)	4	35.42	35.42
	高鍋	4	84.42	35	(2)	1		39	(2)	4	7.89	7.69
	西都	3	86.96	15	(2)	1		16	(2)	1	13.33	13.33
	宮崎中央	4	65.53	50	(5)	2		53	(4)	3	25.49	27.45
	佐土原	3	73.33	20	(1)			20	(1)	0	20.00	20.00
	宮崎東	4	76.52	28	(2)	1		29	(3)	1	53.57	51.72
	宮崎アカデミー	3	55.20	38	(6)	1		42	(8)	4	18.42	18.42
	計(10RC)		70.45	504	(41)	10	0	533	(46)	29	32.57	32.32
宮崎県西部	都城	2	75.51	52	(9)			54	(9)	2	9.43	9.43
	小林	3	91.40	31	(3)			31	(3)	0	22.58	22.58
	都城北	2	74.36	42	(2)			41	(2)	△ 1	80.95	80.95
	えびの	4	100.00	10	(2)			10	(2)	0	50.00	50.00
	都城西	2	76.25	44	(5)	1		44	(5)	0	18.60	18.60
	小林中央	2	80.00	10	(0)			10	(0)	0	20.00	20.00
	都城中央	3	71.43	28	(3)			27	(3)	△ 1	59.26	59.26
	2730ジャパンカレント	3	79.17	17	(4)			17	(4)	0	94.12	94.12
	計(8RC)		81.02	234	(28)	1	0	234	(28)	0	44.37	44.37
宮崎県南部	日南	3	62.96	35	(3)			36	(3)	1	16.67	16.67
	日南中央	2	75.00	13	(3)			13	(3)	0	15.38	15.38
	串間	2	72.73	10	(0)			11	(1)	1	10.00	10.00
	計(3RC)		70.23	58	(6)	0	0	60	(7)	2	14.02	14.02
鹿児島県北部	川内	3	45.10	61	(0)		1	61	(0)	0	8.20	8.20
	串木野	3	94.87	12	(3)	4		14	(4)	2	21.43	24.43
	出水	4	65.38	38	(5)			39	(5)	1	26.32	26.32
	阿久根	3	82.99	49	(9)	1	1	49	(9)	0	24.49	24.00
	大口	4	68.87	27	(1)			27	(1)	0	14.81	14.81
	薩摩川内	3	40.74	27	(2)			27	(2)	0	25.93	29.63
	宮之城	2	65.00	10	(2)			10	(2)	0	40.00	40.00
	計(7RC)		66.14	224	(22)	5	2	227	(23)	3	23.03	23.91
鹿児島県中部	加治木	2	67.31	26	(1)			27	(2)	1	55.56	55.56
	国分	4	52.63	38	(3)			38	(3)	0	15.79	15.79
	霧島	4	55.00	14	(0)			15	(0)	1	35.71	35.71
	国分中央	4	60.32	27	(1)	2		32	(2)	5	20.00	18.75
	姶良	4	62.50	13	(0)			14	(0)	1	23.08	23.08
	計(5RC)		59.55	118	(5)	2	0	126	(7)	8	30.03	29.78
鹿児島県西部	指宿	3	54.66	27	(1)			25	(1)	△ 2	23.08	23.08
	伊集院	4	59.18	26	(0)			26	(0)	0	11.54	11.54
	加世田	2	86.67	15	(1)			15	(1)	0	40.00	40.00
	頴娃	2	73.33	15	(0)			15	(0)	0	87.50	87.50
	枕崎	2	54.35	23	(6)			23	(6)	0	43.48	43.48
	計(5RC)		65.64	106	(8)	0	0	104	(8)	△ 2	41.12	41.12
鹿児島県市内A	鹿児島南	2	59.21	37	(6)			40	(6)	3	45.00	42.50
	鹿児島西	4	52.65	67	(0)	1	1	67	(0)	0	61.19	61.19
	鹿児島城西	2	70.69	29	(4)			30	(4)	1	40.00	40.00
	鹿児島東	4	78.41	21	(3)			22	(4)	1	50.00	50.00
	鹿児島サザンウィンド	3	74.82	49	(11)			49	(11)	0	75.51	75.51
	鹿児島令和	2	70.31	33	(5)			32	(5)	△ 1	100.00	100.00
	計(6RC)		67.68	236	(29)	1	1	240	(30)	4	61.95	61.53
鹿児島県市内B	鹿児島	4	59.59	65	(6)			66	(7)	1	18.18	18.18
	鹿児島東南	3	49.21	22	(0)			22	(0)	0	9.09	9.09
	鹿児島中央	4	77.16	53	(4)			54	(3)	1	22.22	22.22
	鹿児島西南	3	60.61	11	(1)			11	(1)	0	18.18	18.18
	鹿児島北	3	50.65	28	(2)		2	26	(2)	△ 2	32.14	32.14
	鹿児島大学アカデミー	1	75.68	37	(7)			37	(7)	0	51.35	51.35
	計(6RC)		62.15	216	(20)	0	2	216	(20)	0	25.19	25.19
鹿児島県東部	鹿屋	4	74.26	53	(4)	1		55	(6)	2	40.74	40.00
	串良	4	80.67	32	(3)		1	31	(3)	△ 1	21.88	22.58
	鹿屋西	4	84.85	51	(9)			51	(9)	0	33.33	32.69
	志布志	1	47.83	24	(3)			24	(3)	0	25.00	25.00
	かのや東	4	86.82	36	(0)			35	(0)	△ 1	19.44	20.00
	きもつき	2	79.07	23	(0)			23	(0)	0	17.39	17.39
	南九州大崎	3	53.57	28	(2)			28	(2)	0	25.00	25.00
	志布志みなと	4	54.60	42	(4)			41	(4)	△ 1	31.71	31.71
	計(8RC)		70.21	289	(25)	1	1	288	(27)	△ 1	26.81	26.80
奄美	奄美	3	59.62	52	(8)		1	51	(7)	△ 1	19.23	19.61
	奄美中央	3	68.18	54	(9)			59	(9)	5	6.78	6.78
	奄美瀬戸内	4	66.66	15	(0)			15	(0)	0	26.67	26.67
	計(3RC)		64.82	121	(17)	0	1	125	(16)	4	17.56	17.69
総計			68.93	2358	(223)	20	8	2405	(234)	47	32.23	32.23

※10月末会員数訂正 ： 串木野RC 10（2） / 鹿児島県北部G 224（21） / 地区計 2393（228）

目次に戻る

ロータリー希望の風奨学金

風の便り

Vol.6No.5(通刊75号)

「私たちロータリアンは、東日本大震災のことをけして忘れません」

新型コロナの感染はおさまるどころか、勢いを増しています。この４月に進級されたはずの奨学生からの手続きが残されているのが気になります。

2011 年３月 11 日に発生した東日本大震災によって被災遺児となった子ども達が高校卒業後に大学や専門学校に学ぶための一助として奨学金を支給する『ロータリー希望の風奨学金』を始めることが決まったのが、その年の 11 月 30 日でした。それから。９年が経過しました。その間、奨学金を受け取った奨学生は４７３名です。卒業した 258 名、休学・退学などで中断した者を除いて、現在１５６名の学生に奨学金を支給しています。そして、この事業は、まだ先があります。

2021 年３月には震災後、満 10 年を迎えます。その時期に「希望の風−被災者と共に(仮称)」を発行したいと思い、編集作業に入っています。しかし、数字を伴う資料の作成というものが、こんなに困難を伴うものかと、難しさを感じています。そして、支援していただいた多くの方々にお届けしたいと思っていますが、それも難しく思われます。

しかし、私たちが、被災遺児のために、思いを込めて起こした行動、そしてそれに賛同していただいた多くの方々に感謝を込めて、「ロータリー希望の風奨学金」の足跡を残したいと作業しております。

2020 年９月～11 月 収支計算報告　　11 月 30 日現在

		９月実績	10 月実績	11 月実績
前月繰越金		324,224,595	316,645,865	309,743,959
収入の部	支援金	176,000	906,000	4,071,161
	雑収入	0	0	265
収入合計		324,400,595	317,551,865	4,071,426
支出の部	奨学金	7,750,000	7,800,000	7,900,000
	振込手数料	0	0	0
	設備費	0	0	0
	通信費	4,730	7,906	9、460
	手数料	0	0	0
	消耗品費	0	0	0
	会議費	0	0	0
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		7,754,730	7,807,906	7,909,460
次月繰越金		316,645,865	309,743,959	305,905,925

※上記の表は、2020 年８月～10 月の月別の資金変動です。

2020/12/06

ロータリー希望の風奨学金

奨学生の状況(単位：人数)　　2020.11.30 現在

年度	現在	継続	新規	再開	復学	退学	休学	留年	停止	卒業
157	156	147	6	4	0	1	0	0	0	0

※プログラム開始以来の奨学生の素数は 473 名となっています

※2020.11.30 時点の奨学生は 156 名です。1 名が退学し、現在 156 名に奨学金が給付されています。

11 月度地区別支援金実績

2540 地区	3 件	562,127 円	2580 地区	4 件	600,000 円
2570 地区	3 件	285,034 円	2760 地区	48 件	2,624,000 円

※地区・クラブ名等は「ロータリー希望の風奨学金」のホームページをご覧ください。

ロータリー希望の風奨学金の支援活動をご紹介します

※支援金を振り込まれたときに送っていただく「送金確認書」に書かれたコメントをご紹介致します。

地区大会事業、周年記念事業、チャリティ活動など、お知らせください。

文責：ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
委員長/地葉新司/2010-2011PG/潟上 RC）

連絡先
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
〒104-0031
東京都中央区京橋 2-11-8　全医協連会館 1 階
国際ロータリー第 2580 地区ガバナー事務所内
Tel:03-5250-2050　Fax:03-4586-6393
メール：mail@kibounokaze.com

支援口座（口座名義）
ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
千葉銀行　銚子支店　普通　3549340

2020/12/06

目次に戻る

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.249
2020年12月14日
発行

1. 東京米山友愛ＲＣが創立 10 周年

米山学友を中心に国内で初めて設立されたロータリークラブ、東京米山友愛ＲＣの創立 10 周年オンライン記念例会が 11 月 15 日に開催され、事前に登録したロータリアンや米山学友など約 200 人が参加しました。今年 4 月に式典が予定され、コロナ禍のため延期になっていたもので、ホルガー・クナークＲＩ会長、淺田豊久直前ガバナー、福原有一ガバナー、当会齋藤直美理事長からの祝辞が動画で寄せられました。

当日のハイライトは、同クラブ会員が集まる会場と、モンゴルからジャンチブ・ガルバドラッハさん、中国から姫軍さんを中継でつなぎ、関 博子特別代表による進行のもと行われた特別対談。ジャンチブさんと姫さんからはそれぞれの近況や想いとともに、両国の学友会設立に尽力した当会の故 板橋敏雄名誉理事長を偲び、後輩の奨学生・学友に向けたメッセージが述べられました。また、視聴者からチャットで寄せられた質問に対し、二人が回答する場面もありました。

同クラブの現在の会員数は 36 人、出身国・地域は 10 にのぼり、福原ガバナーの言葉によれば、現在もなお「多様性の大切さをわれわれに認識させてくれる」クラブです。この 10 年間、ロータリー賞、ガバナー賞を受賞するなど多くの活動実績がありますが、スポンサークラブをはじめ日本中のロータリアンから次世代への思いをつないで欲しいという、期待にあふれたオンライン記念例会となりました。

2. 次年度地区米山委員長セミナー開催報告

2021-22 年度の地区米山奨学委員長を対象とする第 1 回オンラインセミナーを 12 月 2 日に開催しました。

齋藤直美理事長の挨拶に続き、水野 功副理事長から当事業の現況と委員長の役割について講演をいただきました。事務局からは、地区への補助費や個人情報保護について、また、まもなく始まる面接選考の注意点、広報関連の説明を行いました。その後 4 グループに分かれ、寄付増進等をテーマに、各地区における現状の課題や、要望が出されました。最後に再び全体会議に戻り、質疑応答の時間を設け、井原 實常務理事の講評で閉会となりました。

Zoom 会議のため、各プログラムの時間が十分に確保できず、「各参加者の話は聞けたが、議論はできなかった」「思った以上に内容が整理されていたものの、やはり実際に会って話す情報交換には及ばない」などの意見が出されました。次回のセミナーは来年 5 月に予定しており、集合形式で行うことを前提に準備を進めています。

3. 寄付金速報　― 年内の送金はお早めに ―

11 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.6%増（普通寄付金：3.1%減、特別寄付金：2.5%増）約 400 万円の増加となりました。まだコロナの状況も不透明なままですが、10 月に引き続き前年同期比増で推移しています。みなさまからのご支援に厚く御礼申し上げます。**12 月 30 日（水）までに着金した特別寄付金については来年 1 月末日までにクラブ宛に確定申告用領収証を発送します。**お早目にご送金いただきますようよろしくお願いいたします。

4. タイ米山学友会の教育支援活動

11 月 7 日、タイ米山学友会は貧困村の生徒たちが生活するヒウアイナムカアウ教会学生寮へ、古着や文具、薬、日用品などを寄贈しました。コロナ禍のため、今回は会長のワシン・テイシャシャイニランさん（2011-12／東京清瀬ＲＣ）が学友会を代表し、遠路はるばる村を訪問。

「この社会を良くするために大切なことは、やはり国を支える力となる子どもたちの教育です。十分な環境が整っていない子どもたちを少しでもサポートし、勉学や人生へ向かう力になりたいと思い、この活動を行いました」と、幹事のピヤラット・カンナーティコーンさん（2016-17／青森ＲＣ）は思いを込めて語ってくださいました。

5. 台湾米山学友会総会が開催

台湾米山学友会の総会が 12 月 5 日、台北市内ホテルで開催されました。会場には学友 30 人のほか、同学友会が支援する日本人奨学生など総勢 41 人が参加しました。

総会では、当会齋藤直美理事長、柚木裕子事務局長からのメッセージ動画につづき、韓国・タイ・関西の各学友会会長などから、祝辞とともに再会を願うメッセージ動画が上映されました。また、同学友会が支援する今年度の日本人奨学生 6 人が流暢な中国語で自己紹介のプレゼンテーションを行い、拍手喝さいを受けました。郭錦堂理事長（1984-86／相模原中ＲＣ、現在台中文心ＲＣ会員）は「2021 年の“出会い in 台湾”に向けて、一丸となり頑張って行きましょう」と力強く述べ、閉会となりました。総会の様子は当日 YouTube でライブ配信され、日本やモンゴル、タイなどからロータリアンや学友が視聴し、チャットで口々に感想を述べ合い交流を楽しみました。

海外学友会総会案内　上海米山学友会

日時：2021 年 1 月 16 日（土）15:30～20:30（予定）、会場：静安昆仑大酒店随园厅

台北国際大会　登録締め切り延長のお知らせ

来年台北で開催されるロータリー国際大会の、早期割引料金による登録締切が **2021 年 2 月 15 日**まで延長されました。なお、国際大会に関する最終的な判断は来年 1 月末ごろとなる予定です。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

目次に戻る

Rotary Region 1 & 2 & 3

コーディネーター NEWS

2021年1月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

コロナ禍のなか、それぞれのロータリークラブは、創意と工夫を凝らして必死にクラブ活性化の糸口を探っておられる状況であると思います。12月に入ると、クリスマス例会について、そもそも開催するのか、家族・子供たちも参加させて良いのか、どのようなやり方で開催すれば良いのか、など正解のない世界で議論が繰り返されたのではないでしょうか。とかく、このような、クラブ内のことに関心が限定されてしまいがちな時期ですが、私の所属する第2770地区には、引き渡しの式典も含め、リモートによるやり取りだけで、現地への訪問なしに、集中治療室に設置する医療機器を地区補助金を使ってモンゴルに寄贈したクラブがあります。さいたま大空ロータリークラブという米山・財団学友が中心メンバーであるクラブです。このクラブが国際性豊かなクラブであったからこそ実現できたという面もあるのかも知れませんが、大いに見習うべきことであると思います。海外の姉妹クラブとの間で、リモートを使って近況報告をすること、例会の様子を伝え合うことなども意義のあることだと思います。

会員増強も、人との接触の機会が減っている現在、思うに任せない状況が続いていることと思います。こんなときこそ、SNSを活用して、クラブの情報などを地域に積極的に流していくことは重要だと思います。地区バイク同好会のツーリングの様子やクリスマスプレゼントを配るサンタの姿をYouTubeで流してみたいと思っています。皆様とともに、いろいろなアイデアを出し合って、ロータリーの輝きが失われないように活動していきましょう。多様な職種の人間が集まり、様々なノウハウを持つ我々ロータリアンには、今こそ、期待される役割があるように思います。

第１地域　ロータリーコーディネーター補佐　浅水　尚伸（越谷南RC）

新型コロナウィルスの感染拡大の収束が見えないまま、年末年始にかけ増加傾向の様子を呈し、クラブの例会もなかなか思うように運営できない状況にあります。

しかし、今まで経験したことのないコロナ禍の中でも、我がロータリアンは多くの財団の資金を活用し、医療従事者への支援、又医療機器などを提供し活発な活動を行っていることに敬意を表すると共に、その活動を広く人々に知って頂きたいと考える次第であります。

さて国際ロータリーにおいては、２０１６年の規定審議会によってクラブ委員会に「公共イメージ委員会」等の設置推奨がクラブ定款に記載されることとなりました。実際、ロータリーは一般社会において認知度がまだまだ低く、どの様な活動をすれば認知度を上げることができるのかを、かなり絞り込んで地区及び各クラブで考えていかなければなりません。今までの所、公共イメージとしてソーシャルメディアへの投稿、ラジオ、テレビ等への働きかけを以前より活発に進めております。具体的には、ポリオ根絶に対しNHKへの積極的な対応、ロータリアン個々においても、ボランティア活動を逐一フェイスブック等にアップしたりしております。私としては、玉石混交ではありますがユーチューブがこれからのアイテムとして説得力があると考えています。

また、「公共イメージ」を高める方法として一番取り組みやすいのは、世界ポリオデーに因んだイベントや活動を地区単位、クラブ単位で行なっては如何でしょうか。ロータリアン、ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生、米山奨学生が参加することにより、地域社会の方々に対してもロータリーの認知度も上がります。RIに登録された世界ポリオデーのイベント数では、ブラジル575件、アメリカ348件、ナイジェリア187件、メキシコ164件、ベネズエラ157件、日本は14件となっております。まだまだ日本国内におけるポリオの意識がこのように低い現実を知り、次年度はぜひ世界ポリオデーを活用したイベントの開催を進めて頂きたいと思います。

今までは他のボランティア組織に比べ、アピールが控えめでも地道に成果を上げれば地域社会での参加者が増えてきておりましたが、現在は世の中の変化に適応し積極的に発信する事が急務と痛感しております。

ただ、現在のコロナ感染拡大の最中において行動の制限など閉塞感が拭えませんが、こういう時こそ各クラブにおいて真剣に考えて頂きたい視点であります。時には、イメージ戦略、マーケット戦略の専門家などのノウハウを見聞きしながら、コロナが落着いた時にすぐ行動できるように具体的なアイディアを出し合えれば、さらなる進化が待っていることと確信しております。

第１地域　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　保延　輝文（石岡RC）

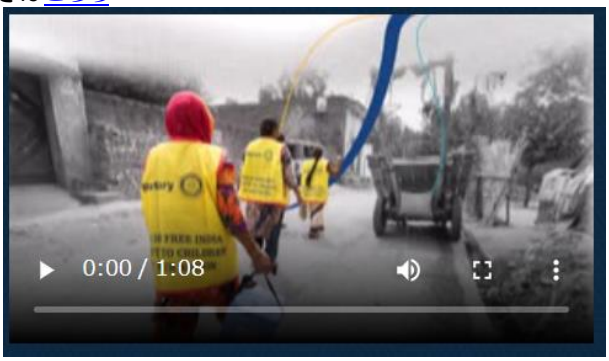
目次に戻る

The Rotary Foundation
R I 日本事務局
財 団 室 NEWS
2021年1月号
職業奉仕月間
発行日　12月25日
ロータリーは機会の扉を開く

お知らせ

【年次報告】
2019-20 年度年次報告（オンライン）ロータリーの 1 年のハイライトをまとめた報告書をご覧ください。財務報告も含まれています。

【チャリティナビゲーター】
ロータリー財団はこの度、米国の慈善団体を評価する独立評価機関であるチャリティナビゲーターより、13 年連続で最高の 4 つ星評価を受けました。今回の 4 つ星は、ロータリー財団が部門別のベストプラクティスを実践し、財務的に効率のよい方法でその使命を遂行したこと、また、財務健全性、説明責任、透明性へのコミットメントを示したことが評価されたものです。チャリティナビゲーターが評価する団体のうち、13 年連続で 4 つ星評価を獲得した団体は、全体の 1 パーセントにすぎません。
記事の続きはこちら



【新しいロータリー財団の使命】
重点分野の更新を受けて、ロータリー財団の使命も更新されました。

ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス（COVID-19）の影響について、
最新情報をこちらからお読みください。

【コロナ禍と闘う力を地域社会に】
ロータリーの世界的ファミリーは、地元地域であろうと海外であろうと、苦境に立たされている人たちを支え、力を与えることのできる立場にあります。コロナ禍において地域社会の調査を行うには、革新的で入念な計画が必要とされます。 記事はこちら

RIレートは、My ROTARYから随時ご確認いただけます。
My ROTARY　RIレート

寄付送金明細書
寄付・認証 ロータリークラブの手引き

寄付総額　世界上位3ヶ国

		2020年12月20日現在
アメリカ	$	28,370,604
韓国	$	11,133,440
日本	$	9,104,703

日本の状況
冠名基金数　205
※地区、クラブが設立した冠名基金含む
AKS会員数　48
PHS会員数　1051

2020-21年度
目標（世界）
・年次基金：1億3,500万ドル
・ポリオプラス基金：1億5,000万ドル（ゲイツ財団から2倍の金額の上乗せ含む）
・恒久基金：8,500万ドル（2025年までに20億2,500万ドル）
・その他の現金寄付：4,000万ドル（グローバル補助金への現金拠出等）
・全体（上記合計）：4億1,000万ドル

目標（日本）
・年次基金：一人当たり 150 ドル
・ポリオプラス：一人当たり 30 ドル
・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
・大口寄付：1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増（日本全体）
・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
・ロータリー平和センター、重点分野へ DDF 寄贈
・各地区が DDF を使い切る
・グローバル補助金・地区補助金の活用の促進
・ロータリー平和フェローシップの推進

【共通言語は日本語：多国籍の新世代クラブ】

ロータリーボイスに阮　潔さん（さいたま大空ロータリークラブ会員）の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

私たち「さいたま大空ロータリークラブ」は、ロータリー財団の学友と米山記念奨学金の学友から成るクラブです。会員は 7 つの国と地域の出身で、平均年齢は 30 代後半、女性が多いのも特徴です。中国に在住し、遠隔で例会に参加している会員もいます。共通言語は日本語です。

一番の醍醐味は、クラブでの例会が、そのまま国際交流であることです。国際色豊かなメンバーと一緒にいる中で、お互いに異国文化や習慣に触れあい、国際理解を深めることができます。　記事の続きはこちら

【シェルターボックスがロータリーに人道奉仕の賞を授与】

シェルターボックスは、同団体で初となる「Global Humanitarian Service Award（世界人道奉仕賞）」をロータリーに授与しました。この賞は、同団体とロータリーとの長年の協力関係を認証したもので、11月12日に行われたパートナーシップ20周年を記念したバーチャル行事で授与されました。
記事の続きはこちら

ポリオプラス

【パートナーシップが重要である理由】

1988 年から現在にいたるまで、100 万人以上のロータリアンが率先して時間やリソースを注ぎ、ポリオの根絶に尽力しています。地域社会のリーダーであるロータリアンは、ポリオに対する人びとの認識を高めながら募金にも力を入れ、ポリオ根絶への資金援助と支援を各国政府に呼びかけています。しかし、ポリオ根絶は複雑さを伴う仕事であり、ロータリーだけでは達成できません。世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の各パートナー団体は、技術的支援や感染発生の調査、ワクチンの配布と管理などを担当しています。　記事の続きはこちら

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト：　GPEI ウェブサイト（英語）

		2020年 1月1日～ 12月22日	2019	2018	2017
常在国	パキスタン	83	147	12	8
	アフガニスタン	56	29	21	14
世界合計		**139**	**176**	**33**	**22**

【表彰】

- ロータリー財団功労表彰状　推薦期間：11 月 1 日～12 月 31 日
- ロータリー財団特別功労賞　推薦期間：1 月 1 日～2 月 28 日

詳細・推薦手続きは、My ROTARY「各種賞・表彰」より
お願いいたします。

リソース

＜My ROTARY＞

Rotary.org 利用にあたってのリソース
「My ROTARY」アカウント登録方法
ブランドリソースセンター
ロータリーの日本語フェイスブック
ロータリーボイス
組織規定
管理委員会の決定
ロータリーのプライバシーの方針
EU 一般データ保護規則（GDPR）について

＜資料＞

財務報告
年次報告（オンライン版）
携帯用カード
ロータリー財団参照ガイド
地区ロータリー財団委員会要覧
地区ロータリー財団セミナーの手引（zip）
寄付・認証　ロータリークラブの手引き
ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」（ppt）

＜各種レポート＞

My ROTARY にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

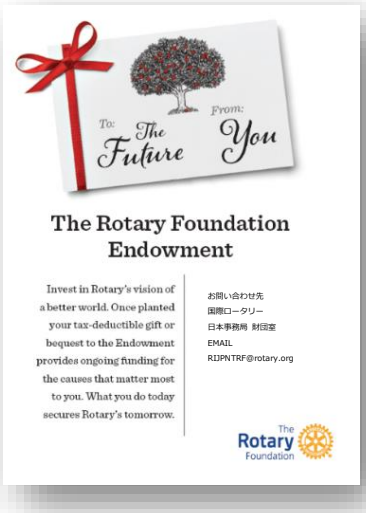
- 寄付者履歴レポート
- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート（CRS）
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート（MCR）
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート　など

レポートの閲覧方法はロータリークラブの手引きp.36 をご参照ください。

寄付・認証

【恒久基金　～あなたからロータリーの未来へ～】

年次基金が今日の活動を支える一方、恒久基金へのご寄付は、未来において持続可能なプロジェクトを実施するために必要な財源となります。
恒久基金は投資され、元本が支出されることなく使用可能な収益の一部が、ロータリー財団プログラムを恒久的に支えます。

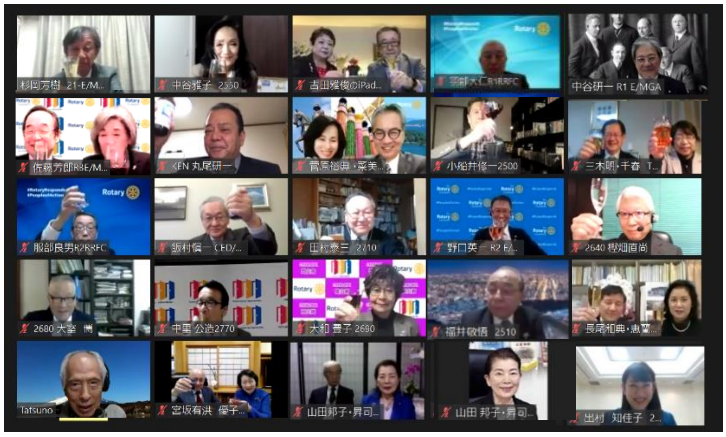


[恒久基金とは？]
[2019-20 年度 恒久基金の財務報告] 内容（恒久基金の概要、投資、使用、恒久基金：2025 年までに 20 億 2500 万ドル、お問い合わせ、投資の管理機構）

認証品の発送見合わせ
新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送を見合わせております。ご迷惑をおかけしており大変申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

【ロータリー財団「感謝のタベ」が開催されました】

12月19日、恒久基金／大口寄付アドバイザー（E/MGA）主催により、第49回ロータリー研究会付随行事として、ロータリー財団「感謝のタベ」が開催されました。例年は、研究会の日程に併せメジャードナー午餐会が開催されるところ、本年度は、初の試みとして、バーチャルでの開催となりました。
当日は16組の昨年度・今年度中に新たにAKS会員になられた方や、メジャードナーレベル3、4になられた方、遺贈友の会に入会された方やレベルアップされた方が参加されました。ラビンドランロータリー財団管理委員長のビデオメッセージの他、辰野国際ロータリー理事や三木ロータリー財団管理委員会特別アドバイザーなどから支援に対する御礼が述べられ、終始和やかな雰囲気で進められました。



リソース
＜資料＞
[寄付者の認証]
[税制上の優遇措置]
[オンラインでの寄付]
[認証ポイント使用申請書]
[ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)]
[PHS パンフレット]
[PHS 入会フォーム]
[PHS 認証状テンプレート]

[END POLIO NOW]

[2019-20 年度　ロータリー賞]

＜DDF の寄贈＞
ポリオプラス基金に DDF（地区財団活動資金）を寄贈されますと国際財団活動資金（WF）から同額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例：　DDF1+WF1+ゲイツ 4＝6

※WF からの組み合わせ上限額は 1,000 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

- [DDF のオプション]
- [レポートの開き方]
- [DDF オンライン寄贈フォーム]

＜感謝状＞
ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20％以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

補助金

【重点分野　環境】

・「重点分野の基本方針」が更新され重点分野に環境が追加されました。
・重点分野の名称は、「環境」となります。当初の発表の「環境の保全」から変更されました。また、具体的な活動を含む言葉として「環境の保護」が使われることがあります。

【大規模プログラム補助金】

この度、大規模プログラム補助金の最初の受領者が選出されました。選出結果およびプログラムに関するさらなる情報は、詳細がまとまり次第、2021年の早い時期に公表されます。
2021年の大規模プログラム補助金の提案書の受付を開始する前に、現在までに学んだ教訓を基に、大規模プログラム補助金に変更を加えることとなりました。これらの変更については、近日中にお知らせします。
当面、本補助金の申請にご関心がある場合は、提案書の作成にあたり、こちらのページの情報を参照の上ご検討ください。詳細はこちら

【補助金による旅行】

奨学生、ロータリー平和フェローを含め、ロータリーの費用によるすべての旅行は、ケースバイケースで承認されます。ロータリーの費用による旅行に関するご質問は、該当するプログラムの担当職員までお問い合わせください。

旅行を伴わない活動は、補助金承認後順次進めていただくことができますが、旅行が制限されている場合は、その国への補助金による旅行を延期し、計画の変更を地域別補助金担当職員にご連絡いただけますようお願いいたします。あわせて「Travel Ban List（旅行禁止国・地域のリスト）」（随時更新あり）もご参照下さい。

国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

【日本のマイノリティに光をあてる平和フェロー】

ロータリーボイスにファラ・ハスナインさん（国際基督教大学　ロータリー平和フェロー）の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

「私の目標は、アメリカに対する生徒たちの見方を変えること。日本での英語教員は白人が圧倒的多数ですが、アメリカの真のアイデンティティがいかに多様で多面的であるかを身をもって示したいと思います」

2014 年、日本の高校での英語教員として JET プログラムに参加するため、私は申請書にこう書きました。当時、このことが私の日本生活にどれほどのインパクトを与えるかは想像もしていませんでした。教壇に立ち、居眠りする生徒を起こし、日本のコピー機の使い方に頭を悩ませる毎日を過ごすうち、浜松市（静岡県）の田園風景と工場の煙の中に、もう一つの世界が存在することを少しずつ意識するようになりました。　記事の続きはこちら

＜補助金＞
ロータリーの補助金
地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件
補助金による旅行
グローバル補助金ガイド
地域社会調査の結果フォーム
地域調査の方法
協力団体の覚書(MOU)

＜重点分野＞
重点分野の基本方針
重点分野別ガイド
- 基本的教育と識字率向上
- 疾病予防と治療
- 地域社会の経済発展
- 母子の健康
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生

モニタリングと評価の計画について

＜プロジェクトのヒント＞
アイデア応援サイト
プロジェクトの流れ（ライフサイクル）
ロータリーショーケース
プロジェクトフェア
補助金担当職員一覧
重点分野の担当職員
補助金レポートの利用方法

＜オンライン申請＞
補助金センター
補助金センターのご利用ガイド
グローバル補助金申請のテンプレート
グローバル補助金報告書のテンプレート
グローバル補助金 計算表

<奨学金>
奨学金の提供
ロータリー平和フェローシップ
ロータリーの学友
グローバル補助金奨学生のテンプレート
＜資格認定＞
地区の覚書(MOU)
クラブの覚書(MOU)
クラブの覚書（MOU）の実施に関する指針
クラブの覚書（MOU）ワークシート
クラブの参加資格認定 よくある質問

大口寄付（一括10,000ドル以上のご寄付）

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2020 年 11 月 21 日～12 月 20 日　確認分（敬称略、寄付日順）					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2780	横須賀	村瀬　賢正	2550	足利東	中谷　研一
2750	東京八王子	小星　重治	2760	安城	沓名　俊裕
2630	岐阜サンリバー	塩津　健	2760	愛知三州	服部　良男
計 6 名					

オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

2020年も、
大変お世話になりました！

日本事務局は、12月29日から1月3日まで、年末年始休業となります。新年は1月4日から業務再開いたします。

皆様にとってよき一年となりますように、心からお祈り申し上げます。
2021年も、どうぞよろしくお願いいたします。

＜視聴覚資料＞
ウェビナー（オンライン研修）
My ROTARY　写真＆動画
Rotary Video（日本語）
ロータリーの動画（vimeo）
重点分野の動画（YouTube）

今後の予定

2 月 23 日	ロータリー創立記念日

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel：03-5439-5805
Fax：03-5439-0405

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは個人データの使用に関するロータリーの方針をご参照ください。

ロータリー財団　2020-21年度　11月末　地区別寄付報告　（単位：米ドル）

地区	会員数	一人当り年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度同月比
2500	2,180	52.82	115,137.74	28,279.76	2,000.00		145,417.50	61%
2510	2,482	56.92	141,284.07	13,840.75	27,000.00	10,779.34	192,904.16	128%
2520	2,143	37.84	81,091.04	7,359.92		10,500.00	98,950.96	79%
2530	2,207	58.47	129,051.73	12,672.35	12,522.05	1,050.00	155,296.13	122%
2540	1,119	36.10	40,401.37	770.83			41,172.20	170%
2550	1,697	56.49	95,858.03	17,954.82	12,474.43	3,675.00	129,962.28	53%
2560	2,064	72.87	150,396.37	19,188.05	300.00	8,925.00	178,809.42	81%
2570	1,557	78.41	122,082.02	24,476.33	22,190.00		168,748.35	83%
2580	2,867	115.15	330,144.73	59,629.57	181,609.34	38,430.00	609,813.64	114%
2590	1,930	96.34	185,941.06	33,954.05	27,038.10		246,933.21	99%
2600	1,903	72.43	137,843.51	33,762.93	14,057.21		185,663.65	83%
2610	2,549	59.59	151,882.88	11,327.57	1,056.97		164,267.42	99%
2620	2,862	66.75	191,035.43	36,822.10	22,160.00		250,017.53	84%
2630	3,090	60.58	187,178.47	27,947.78	39,096.15	7,518.92	261,741.32	104%
2640	1,700	48.89	83,108.93	13,849.29	1,000.00	2,100.00	100,058.22	98%
2650	4,435	79.10	350,802.16	72,199.18	33,903.73	8,451.10	465,356.17	86%
2660	3,554	110.82	393,844.80	132,283.20	38,518.59	5,147.00	569,793.59	75%
2670	2,927	57.53	168,389.99	19,575.69	12,000.00	2,100.00	202,065.68	104%
2680	2,656	61.06	162,184.90	25,479.86	76,109.52	21,145.94	284,920.22	50%
2690	2,980	75.98	226,419.90	41,137.44	15,000.00	35,700.00	318,257.34	100%
2700	3,073	52.45	161,186.26	12,352.34			173,538.60	121%
2710	3,157	68.17	215,200.75	51,092.71	46,575.00	2,310.00	315,178.46	94%
2720	2,354	46.40	109,224.64	15,854.64	6,560.00		131,639.28	117%
2730	2,355	21.51	50,645.41	5,455.39	4,057.69	1,050.00	61,208.49	74%
2740	2,112	27.77	58,641.49	16,545.11	6,400.00		81,586.60	148%
2750	4,631	120.42	557,675.65	110,210.75	87,980.85	6,522.60	762,389.85	114%
2760	4,741	97.24	461,022.91	73,737.07	37,158.30	5,250.00	577,168.28	63%
2770	2,415	131.92	318,598.67	79,186.64	50,412.69		448,198.00	93%
2780	2,286	80.71	184,501.00	23,544.19	13,142.80		221,187.99	92%
2790	2,733	92.98	254,118.55	29,362.98	57,657.59	2,100.00	343,239.12	101%
2800	1,531	77.96	119,363.06	5,187.62	10,075.00		134,625.68	114%
2820	1,881	87.48	164,554.86	27,691.82	25,133.62	1,050.00	218,430.30	105%
2830	1,114	60.83	67,765.14	13,681.07	3,000.00		84,446.21	83%
2840	2,081	46.23	96,204.12	21,982.91	12,162.00		130,349.03	91%
日本	85,366	73.36	6,262,781.64	1,118,396.71	898,351.63	173,804.90	8,453,334.88	89%
世界	1,173,349	34.57	40,560,900.92	10,051,004.40	11,030,042.42	12,299,693.94	73,941,641.68	
日本の割合	7.28%	-	15.44%	11.13%	8.14%	1.41%	11.43%	

目次に戻る